

國民の創生 (1915)

THE BIRTH OF A NATION

メディア 映画

ジャンル ドラマ 歴史劇

製作国 アメリカ

色彩 B&W

時間 104分

初公開日 1924/04

公開情報 劇場公開

【解説】

“映画の父” D・W・グリフィスが1914年に製作、翌1915年に発表したモニュメント的な超大作。物語は南北戦争直前からその後の時代を背景に、南部と北部の二つの家の人々がそれまで親しくしていたにもかかわらず敵対して戦い、やがて戦後の混乱から起こる人種闘争は、両家の男女の恋をも引き裂いてゆく。南北戦争の戦場シーン、そしてリンカーン大統領の暗殺をはじめとする歴史的な事件を再現して叙事詩として描く壮大さ。まだ映画は幼年期で、アメリカ映画のほとんどは1～2巻の短編であり、芸術とは程遠い見世物的な作品が中心であった当時において、本作の様な大作を作りだし、映画が芸術であることを実証してみせたグリフィスには只々敬服。さらに映画手法である、クロス・カットティング、フラッシュバック、超ロング・ショットによるモブ・シーン、様々な形でのマスクングなど今日の世界の映画に大きな影響を与えてきた歴史的意義も見て取れる。

【クレジット】

監督	D・W・グリフィス	D.W. Griffith
原作	トーマス・ディクソン	Thomas Dixon
脚本	フランク・ウッズ	Frank Woods
	D・W・グリフィス	D.W. Griffith
撮影	G・W・ビットザー	G.W. Bitzer
音楽	ジョセフ・カール・ブレイル	Joseph Carl Breil
出演	リリアン・ギッシュ	Lillian Gish
	メエ・マーシュ	Mae Marsh
	エルマー・クリフトン	Elmer Clifton
	ロバート・ハロン	Robert Harron
	ヘンリー・B・ウォルソール	Henry B. Walthall
	ミリアム・クーパー	Miriam Cooper
	ベッシー・ラヴ	Bessie Love
	モンテ・ブルー	Monte Blue
	ドナルド・クリspb	Donald Crisp